

令和3年 第24回

江戸川区教育委員会定例会会議録

日 時：令和3年12月22日（水）午後3時

場 所：教育委員会室

教育長	千葉孝
教育長職務代理者	庭野正和
委員	井戸道代
委員	平井俊一
委員	蓮沼千秋

事務局	教育推進課長	飯田常雄
	学務課長	大關一彦
	教育指導課長兼教育研究所長	
		近津勉
	学校施設課長	石塚修
	統括指導主事	百々和世
	統括指導主事	千葉一知

書記	教育委員会事務局	
	教育推進課庶務係長	杉浦佳之
	同 主査	志村一彦

千葉教育長	<p>開会時刻 午後3時</p> <p>ただいまより、令和3年第24回教育委員会定例会を開催いたします。日程第1、署名委員を決定いたします。庭野委員と平井委員にお願いいたします。</p> <p>続きまして、日程第2、議案の審議に入ります。</p> <p>第35号議案、第47回雁鴻会書展開催に伴う教育委員会後援名義の使用承認についてを議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。</p>
飯田教育推進課長	<p>それでは、ご説明させていただきます。</p> <p>今回、初めての後援名義申請ということで議題に上げさせていただきました。お手元に申請書ほか、関係書類を一式お配りさせていただいてございます。団体名は、和洋女子大学日本文学文化学科書道専攻（雁鴻会）でございます。教授が代表となっております。行事名は、第47回雁鴻会書展でございます。</p> <p>事業の目的は、和洋女子大学日本文学文化学科書道専攻において学んだ4年間の学書の成果を一般に公開し、今後の学書の糧とすると共に、在住及び出身市町村において、日本の伝統文化である書を展示することにより、文字文化の振興発展に寄与するというものでございます。実施時期は、令和4年3月14日（月）から16日（水）までの3日間です。会場は、江戸川区総合文化センター展示室。一般の方、200名程度を対象に経費の徴収はございません。</p> <p>次のページをご覧ください。こちらが企画書になってございまして、目的は先ほど申し上げたとおりでございます。出品者、書道専攻16名とありますが、今回のこの雁鴻会書展につきましては、書道専攻16名というのはいずれも大学4年生であります。この4年生の16名の学生がそれぞれの住所地におきまして、3日間程度の個展を開催する。4年間の成果を発表する場として3日間程度の個展をそれぞれ開催するというものでございます。</p> <p>今回、この16名の4年生の中で1名、江戸川区出身、在住の学生がいらっしゃいます。今回、その1名の方の個展ということでの後援名義の申請でございます。作品というところがございますように、ABCと書いてございますが、ABのところは今回の該当の学生が卒論のテーマに合わせて作成した作品、及び4年間の授業における作品でございます。当該学生のほか、先生方が賛助出品ということで出展をされて、個展プラスアルファという形で展覧会を行うものでございます。</p>

	<p>次のページ、予算書でございますが、大学の授業の一環でございますので、収入の主なものは学園援助金ということで75万円でございます。その他、出展者負担金として10万円、合計85万円でございます。これらをもとに印刷費、通信費、表具代等々支出にあてているものでございます。</p> <p>次のページをご覧ください。新型コロナウイルス感染防止対策といたしまして、それぞれ主催者としての取組みとしては、開催1週間前から検温を行い、記録をつける。定期的な手洗い、手指消毒を行う。また、会場での感染防止対策としては、展示室の入り口に消毒液を設置する。常に換気を行う。来場者への対応といたしましては、来場の際は、手指消毒をして必ずマスクを着用していただく。体調のすぐれない方のみ来場はお断りする。等々の対策を講じた上で展覧会を行います。</p> <p>次のページが雁鴻会の規約でございます。第5条(役員)というところの3番目に会員がございまして、書道専攻4年生16名の中で、上から4人目、加瀬さんという方が江戸川区在住、出身の4年生ということでございます。今回、この加瀬さんの個展を行うものであります。</p> <p>最後のページに、これは参考でございますが、昨年度のこの雁鴻会書展のご案内、ポスター、チラシ等のコピーでございます。このように昨年は21名の4年生がおりますが、それぞれ4年生の名前を記した上で、それぞれの住所地において、3日間程度の個展を開催するというものでございます。それぞれの学生が住所地の教育委員会の後援名義の取得をしている状況でございます。中に1人だけ後援名義取得がないような方が、上から2番目の1番右の方がそうでございますが、そのほかの方は全て住所地の教育委員会の後援名義を取得した上でこの展覧会を開催している状況でございます。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございます。それでは、この件に関して、ご質問、ご意見ございましたら、お願いいたします。</p>
教育推進課長	<p>僕から確認。16人と書いてあるが、実際はこの加瀬さん1人が文化センター展示室で個展を開くということですね。</p>
教 育 長	<p>加瀬さんと先生の作品を。</p>
教 育 長	<p>先生がね。そういうこと。それぞれの作品は一組も重複しない。</p>
教育推進課長	<p>一組は重複しても大丈夫ですけれども。</p>

教 育 長	二組だめということは、一組で同じ日になってもよい。三つはだめですね。
教育推進課長	主に先生の作品の数といいますか、あまり同時にたくさんですと展示会としては難しい。
教 育 長	先生の作品をそれぞれの会場で展示するからですね。
蓮 沼 委 員	この加瀬さんという方の出身小学校や中学校は分からないですか。
教育推進課長	申し訳ございません、確認していません。
蓮 沼 委 員	まあ、私立とかの可能性もありますしね。江戸川区の中学生、すごくレベルが高いです。書き初め展なんか見てもそうですし、書道の全国大会、高野山の大会というのがあるんだけど、全国で4万点とかある中で、弘法大師賞、内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、などを結構、江戸川区の子がとっているんです。全国でナンバー1になったり、ベスト5に入っていたりとかしています。高校からどういう形で続けているかわかりませんが、すばらしいですね。
平 井 委 員	これ、47回目で今回初めての申請ということで、今まで江戸川区在住とかいなかったということですか。
教育推進課長	今までいなかったかどうか、正直分からないのですが、江戸川区教育委員会の後援名義の申請をしていただいたのは、今回が初めてです。
教 育 長	他になれば、第35号議案は、原案のとおり決定することよろしいでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	それでは、原案のとおり決定をいたします。 続いて、日程第3、教育関係事務報告にまいります。 教育委員会後援名義の使用承認について、事務局より説明をお願いいたします。
教育推進課長	それでは、後援名義の申請についての報告を1件、教育推進課から説明さ

	<p>せていただきます。</p> <p>教育委員会の後援名義13回目、区の後援名義も申請をしているところです。行事名が、葛西の里神楽第13回美よ志会でございます。申請者は、東都葛西神楽保存会、代表者、会長であります。</p> <p>事業目的は、日頃の稽古の成果を披露し、更なる芸能伝承への意欲を喚起。将来の継承者たる青少年会員の増強と育成を図りつつ実施し、「葛西の里神楽」への興味・関心を高めるというものでございます。</p> <p>実施日時は、令和4年3月13日(日)。会場は、東部フレンドホールのホールでございます。対象は、一般区民。入場は無料でございます。参考に企画書と前回のチラシをお配りさせていただいてございますが、コロナ対策を実施した上で開催したいということで、前回、令和2年度におきましても対策を行った上で実施をしたということで伺ってございます。</p>
教 育 長	<p>ただいまの件に関しまして、ご質問、ご意見ございましたら、お願いいたします。</p>
庭 野 委 員	<p>企画書の4行目に「青少年会員の増強と育成を図りつつ」とこういうふうにありますけれども、今、若い人たちというのはどのくらいいるのかというのを、まず年齢別に把握されていますでしょうか。</p>
教育推進課長	<p>すみません、会員の年齢自体は把握していないんですけれども、保存会の会員としては、それほど、年齢層の低い方はいらっしゃいません。</p>
庭 野 委 員	<p>そうですね。いないんですね。だから、いろいろ見ていただいて、入っていただこうという。どこもこういう保存会、難しいですね。</p>
教育推進課長	<p>ちなみにでございますが、昨年の実施を行った上でアンケートみたいなものを提出いただいているんですけれども、160人来場された中で、アンケートに答えていただいた方は27人と少ないんですが、その中で20代、30代の方もある程度いらっしゃいます。20代が2名、30代が2名ということで、比較的若い世代の方も鑑賞はしていただいて、これを契機にということで、団体としてはしっかりと普及に努めています。</p>
庭 野 委 員	<p>ありがとうございます。</p>

教 育 長	<p>いかがでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>ただいまの報告事項を了承いたします。</p> <p>以上をもちまして、令和3年第24回教育委員会定例会を終了いたします。</p> <p>閉会時刻 午後3時12分</p>
-------	---